8 8 8 8 8 8 8 8 8 広報ほうき

おしらせ 4月号

平成22年4月1日から行っている任意予防接種費用助成のうち、下記ワクチンの助成内容を変更します。 既に任意予防接種を受けられた方も対象となりますので、手続きをお願いします。

なお、対象の方には1月下旬に別途通知しますので、ご確認ください。

助成対象予防接種ワクチン名

	助成額		対象者	
	改正前	改正後	改正前	改正後
インフルエンザ菌 b 型 (ヒブ) ワクチン	半額助成	全額助成	5歳未満	変更なし
子宮頸がんワクチン	半額助成	全額助成	中学生	中学1年生~ 高校1年生
小児肺炎球菌ワクチン	助成なし	全額助成	_	5歳未満
高齢者肺炎球菌ワクチン	生活保護世帯 全額 生活保護世帯以外 3,000円	変更なし	75歳以上	変更なし

※高齢者肺炎球菌ワクチンの対象者は、平成23年度以降は、75歳の方のみとなります。

(助成方法)

- ●これから接種される方(2月以降)
 - ○ヒブワクチン・子宮頸がんワクチン・小児肺炎球菌ワクチン 対象者に『予診票』を送付します。接種される際は、必ず医療機関に『予診票』および 『母子手帳』を持参してください。医療機関での支払いはありません。
 - ○高齢者肺炎球菌

平成22年5月に送付した『助成券』をご利用ください。

- ●既に接種を行い、助成を受けられた方(平成22年4月1日以降)
 - ○ヒブワクチン

助成額の未払分を、償還払申請書に記入していただいた口座に入金します。(別途通知します。)

○子宮頸がんワクチン

下記の手続きが必要です。

●既に接種を行い、まだ申請をされていない方(平成22年4月1日以降) (ビブワクチン・子宮頸がんワクチン・小児肺炎球菌ワクチン)

下記の手続きが必要です。



申請に必要なもの

申請窓口

①領収書

本庁舎 総合福祉課健康増進室

②接種したことが証明できるもの(母子手帳など)

分庁舎 なのはな生活課

③口座のわかるもの(通帳など)

4) 印鑑

【問い合わせ先】総合福祉課 健康増進室 ☎68-5536

地域包括支援センターNews

南部箕蚊屋広域連合主催

認知症予防講演会のお知らせ

と き 3月6日(日) 13:30~16:00 開場 13:00

ところ 南部町役場 天萬庁舎3階

定員 120名

講演会

演 題 みんなで支えあう地域づくり

~地域ではぐくむ 「思いやり」と 「心の絆」~

講師 大井 博司氏

(広島国際大学保健医療学部理学療法学科教授)

シンポジウム

テーマ『認知症になっても安心して暮らせる町、

認知症予防のできる町の実現に向けて』

パネリスト ●小規模多機能ホーム よろず承り処 ひえづの里

- ●伯耆町障がい老人をささえる家族の会
- ●西伯病院 認知症疾患医療センター
- ●南部地域包括支援センター認知症連携担当者

コーディネーター 大井 博司氏

※当日は、会場までマイクロバスを運行します。乗車人数に限りがありますので、 事前申込みが必要です。詳しくはお問い合わせください。

【問い合わせ先】伯耆地域包括支援センター(総合福祉課総合生活相談室内)☎68-4632

一 地 上 デ ジ タ ル 放 送 受 信 の た め の 支 援 拡 大 -

テレビの地上アナログ放送は、今年7月に終了し、地上デジタル放送(地デジ)に完全移行します。 まだ地デジをご覧でない世帯に対して支援が拡大しましたので、お知らせします。 なお、対象世帯には別途通知しますので、ご確認ください。

誰が支援を受けられるのですか?

支援の対象は「世帯全員が市町村民税非課税の措置を受けている世帯」です。

- ※NHKと放送受信契約を結んでいない場合は、速やかに受信契約を結ぶ必要があります。 ※既に地上デジタル放送を視聴できる世帯は、支援を受けられません。
- ※NHKの放送受信料が全額免除となっている世帯は、別の支援制度があります。

(1) 簡易なチューナー 1台を無償で給付します。 (現物給付。テレビは給付しません)

②チューナーの設置方法と操作方法を、 電話でサポートします。

7月24日まで(当日消印有効)

※平成23年度の支援については、 平成23年度予算の 成立が前提となります。

申込方法 申請書に記入の上、必要書類を添えて、総務省地デジチューナー 支援実施センターへ送付してください。

> ※申請書は、総務省地デジチューナー支援実施センターHPから入手できるほか、 役場にも置いてあります。

【問い合わせ先】 総務省地デジチューナー支援センター ☎0570-023724 地域再生戦略課 町づくり推進室 ☎68-3113